

活用型情報モラル教材



ワークブック
かしわざき



かしわざき

スタンダード

2024

はじめに	1
情報モラルを学ぼう (45 分授業)	1
社会の変化と情報モラル	2
自分と相手とのちがい	6
写真を公開する前に	9
使いすぎていないかな①	12
使いすぎていないかな②	15
情報活用能力を身につけよう (15 分授業)	18
使う前に	19
端末を使うとできることは	20
キーボードで入力してみよう	22
端末を使う時は	24
パスワードのつくり方	26
まとめ・これからの社会では	28
写真を撮る	30
どのように写真を撮ればよいのかな	31
写真の見出しを考えよう	33
許可が必要な写真とは	35
写真からどんなことがわかるかな	37
まとめ・これからの社会では	39
調べる	41
上手な検索方法を学ぼう	42
インタビューの練習をしよう	44
情報の信頼性	46
災害が起きた時の情報収集	48
まとめ・これからの社会では	50
考える	52
情報を上手に整理しよう	53
データからどんなことが言えるかな	55
使いすぎていないかな	57
データをすべて信じてよいのかな	59
まとめ・これからの社会では	61

共有する	63
上手な共有方法を学ぼう	64
情報共有のメリットを考えよう	66
相手に伝えるときには	68
変なコメントが書き込まれたら	70
まとめ・これからの社会では	72
つくる	74
上手なデザインの方法を学ぼう	75
どの図を使うとよいかな	77
写真や動画を使いたいときは	79
「なりすまし」を防ぐには	81
まとめ・これからの社会では	83
交流する	85
上手なチャットの使い方を学ぼう	86
ファシリテーターをやってみよう	88
チャットで議論するときには	90
「問い合わせフォーム」に入力するときには	92
まとめ・これからの社会では	94
家で使う	96
上手な練習の仕方を学ぼう	97
自分の行動をプログラミングしてみよう	99
「学習の目的」と言えるのかな	101
つついルールをやぶってしまうときは	103
まとめ・これからの社会では	105
保護者の方へ	107
ケータイ・スマホトラブル分類表	108
家庭のルールを考えよう	109
フィルタリングやアプリの設定	112
インターネットにおけるコミュニケーションの特性	114
デジいく（デジタル活用能力育成プロジェクト）について	115

「GIGA ワークブック」で扱う用語について

スマホ	スマートフォン	アップ	アップロード
ケータイ	携帯電話	ネット	インターネット

活用型情報モラル教材



かしわぎ

はじめに

インターネットが世界中に広がり、1990年代には、ケータイ等のモバイル端末たんまつを持つようになりました。現在、大人たちは試行錯誤しこうさくごをくり返しながら正しい使い方を考え、失敗もたくさんしています。皆さんが生きていくこれからの時代は、全く予想がつかない時代です。

皆さんのお手元にも学習の道具として1人1台端末たんまつが配布はいふされています。そこで、端末たんまつを上手に活用するために、学校やおうちでの約束や端末たんまつの使い方について「GIGA ワークブック」を通して学んでいきましょう。

また、長時間使用による視力の低下等、健康上の観点からも、端末たんまつを使用する前に約束を決めて、日ごろから健康チェックをすることが大切です。これからの社会でも皆さんが学んだことを上手に活用してください。

学習用 iPad で学びの力をつけよう！^{みらい}未来をつくる自分になろう！

学習用 iPad は、考える力をもっと伸ばし、自分の考えをしっかりと^{つた}伝えられるようになるための道具です。

わからないことを調べたり、友だちと^{きょうりよく}協力して課題を^{かだい}解決したりしながら、新しいことに^{ちようせん}挑戦する力や^{くふう}工夫する力を育てます。

ただの道具ではなく、正しく使おうとする気持ちが、学びを深める第一歩です。

ルールを守りながら、^{ちしき}知識を広げ、『安心・安全・^{かいてき}快適』に使えるように心がけて、^{みらい}未来を^{えが}描いていきましょう。



ルール 1

みんなが安心して使えるように、正しい使い方を守りましょう。

ルール 2

ネットでの安全な使い方を^{いしき}意識しましょう。

ルール 3

毎日大切に扱い、いつも^{あつか}快適に使いましょう。

ルール 1

みんなが安心して使えるように、正しい使い方を守りましょう。

(1) 学習用 iPad はあなた^{せんよう}専用



学習用 iPad は、一人ひとりに用意された大切な道具です。他の人のものを勝手に使ったり、自分のものを貸したりしてはいけません。

(2) 使う場所を守ろう



友だちが安心して^す過ごせるよう、次の場所では使わないでください。

- | | |
|---|------------------------------|
| ☐ ^{ほけんしつ} 保健室 | ☐ トイレ |
| ☐ ^{こういしつ} 更衣室 | ☐ プール |

(3) ^{かんけい}関係のない使い方はダメ



学習用 iPad は、みんなの学びをサポートする大切な道具です。

ゲームをしたり、学習に^{かんけい}関係のない動画やサイト、SNS を見たりするのはやめましょう。

ルール 2

ネットでの安全な使い方を意識^{いしき}しましょう。

(1) 大切な情報^{じょうほう}を守ろう



名前、住所、電話番号、顔写真などの^{こじんじょうほう}個人情報をインターネットに載せてはいけません。

これらの情報^{じょうほう}を守ることは、自分や^{まわ}周りの人を守ることに繋がります。

(2) 危険^{きけん}なサイトに近づかない



もしもの時は相談

インターネットには正しい情報^{じょうほう}だけでなく、危険^{きけん}な内容^{ないよう}もあります。怪しいサイトに入ってしまったら、すぐに先生や家の人に知らせてください。



^{きのう}フィルタリング機能 みんなの安全を見守ります！

学習用 iPad には「フィルタリング^{せってい}設定」がされています。

^{あぶ}危ないサイトにアクセスするのを^{ふせ}防ぐための見守り機能です。

見たサイトを記録^{きろく}として残し、先生や教育委員会が問題への対策^{たいさく}を練られるようになっています。

ルール 3

毎日大切に扱い、いつも快適^{かいてき}に使いましょう。

(1) 大切に優しく扱おう



友だちを大切にするように、学習用 iPad も大切に使いましょう。

① 落とさない・なくさない

動きながら使ったり、地面や床^{ゆか お}に置いたりせず、安全に使うこと。

② 水や湿気^{しっけ}はだめ

水をかけたり、濡れた手で触^{さわ}ったりしないこと。

③ 暑い場所^さは避ける

日差し^{ひざ}の強い場所や暖房器具^{だんぼうきぐ}の近くに置かないこと。

④ やさしくタッチ

画面^{かた}を硬いもので突^ついたり、磁石^{じしゃく}をついたりしないこと。

(2) 夜遅く^{よるおそ}には使わない



就寝^{しゅうしん}の30分前は使用^{ひか}を控え、心身をリラックスさせましょう。

使用時間の目安

小学校低学年	午後8時頃 ^{ころ} まで
小学校中学年	午後8時30分頃 ^{ころ} まで
小学校高学年	午後9時頃 ^{ころ} まで
中学校	午後10時頃 ^{ころ} まで

(3) 勝手に設定^{せってい}を変えない



① アプリはそのままに

勝手にアプリを入れたり、消したりしてはいけません。

② 「設定^{せってい}」は触^{さわ}らないで

設定^{せってい}の変更^{へんこう}が必要な場合は、必ず^{かならず}先生に相談しましょう。



持ち帰りチェックリスト
ご家庭でも注意してください。

① 使い方について

☐ 家でも学校と同じ気持ちで、しっかり勉強に使おう。

② 保管方法^{ほかんほうほう}について

☐ 自分の部屋ではなく、リビングなど家族の目^めが届くところに置こう。

③ カメラ機能^{きのう}について

☐ 人や家、持ち物^{もちもの}を撮影^{さつえい}するときは、必ず^{かならず}許可^{きょか}をもらおう。

④ 登下校について

☐ ランドセルやカバンに入れ、登下校中は使用しません。



ルールを守らないなど、故意^{こいてき}的な設定変更^{せっていへんこう}により生じた不具合^{ふぐあい}や紛失^{ふんしつ}があった場合、ご家庭に修理費^{しゅうりひ}を請求^{せいきゅう}することがあります。

1. 故障したときの対応

(1) 学校で学習用iPadが故障していることに気づいたら、すぐに先生に伝えてください。

(2) 家で故障に気づいた場合は、次に学校へ行く日に先生に伝えてください。

2. 見つからないときの対応

(1) 学校で気づいたら、すぐに先生に伝えて、どこで使ったかを思い出して一緒に探しましょう。

(2) 家で気づいたら、すぐにお家の人に伝えて、一緒に探してもらいましょう。

3. 家に持ち帰ったときに、紛失・盗難が起きた場合の対応

手順1 保護者が警察に連絡します。(柏崎警察署 21-0110)

学習用iPadの紛失について、①いつ ②どこで ③だれの(学校名、児童生徒名)を伝えてください。

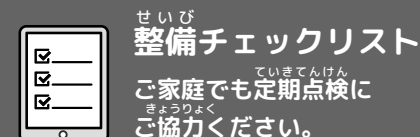
手順2 保護者が学校または市役所に連絡します。

① 学校が電話対応時間内は、学校に連絡します。(学校電話番号)

② 学校が電話対応時間外は、市役所に連絡します。(柏崎市役所 23-5111)

電話で伝える内容

- ① 「学習用 iPad を紛失(盗難)したため、連絡しました。」
- ② 「〇〇学校、〇学年、児童生徒名〇〇〇〇、です。」



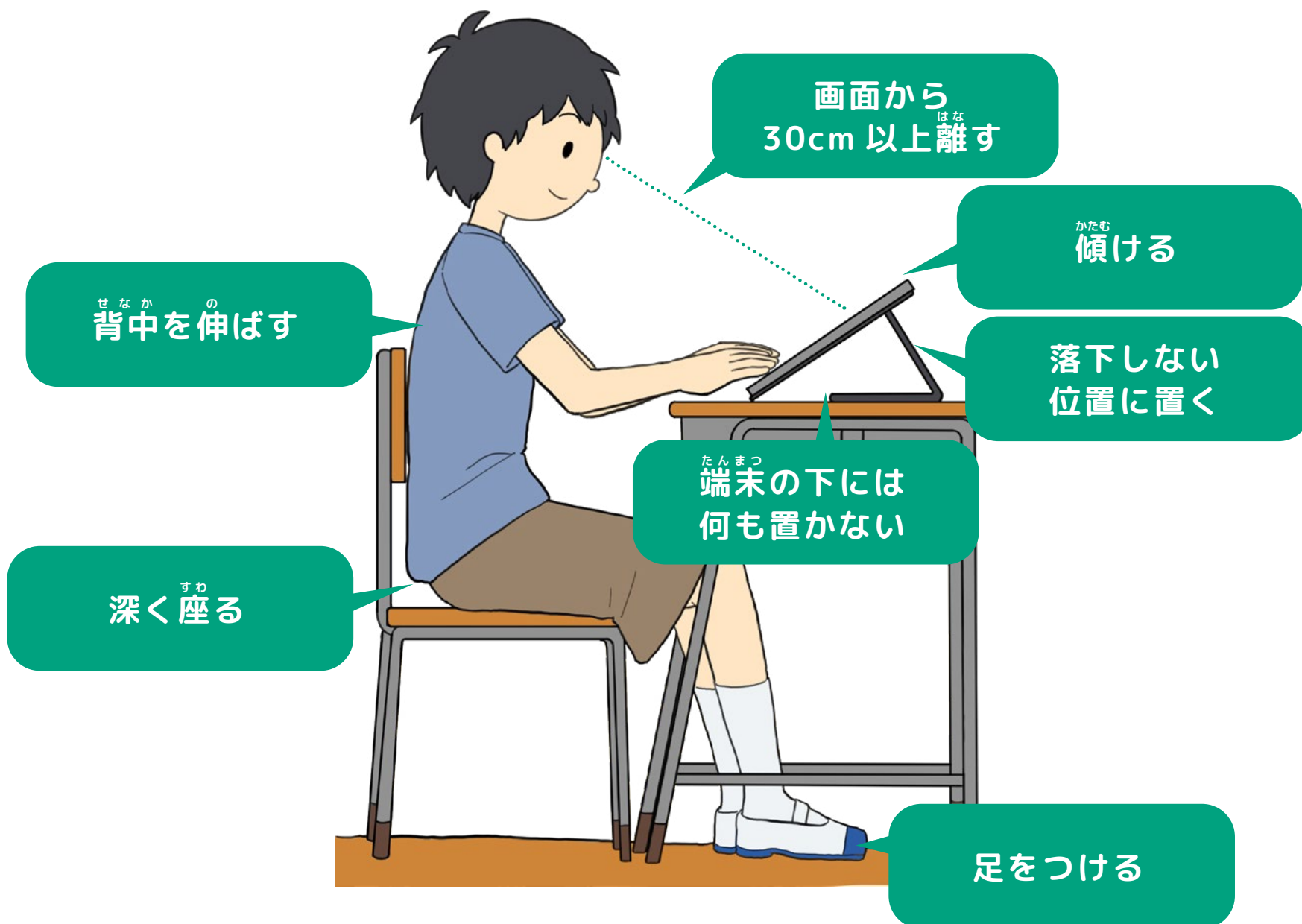
① 故障について

- ☐ ガラス面の割れなど、深い傷の有無
- ☐ 本体のボタン等の破損の有無
- ☐ キーボードや付属品の傷や、ひび割れの有無
- ☐ 本体の反応の有無

② 紛失について

- ☐ 充電用アダプタとケーブル*
- ☐ タブレット本体

* 学校で保管する場合もあります。



健康チェック表

健康チェック表						
	チェック項目		当てはまるものを選びましょう。			「いつも」や「ときどき」を選んだ人へ
目の状態	1	目が疲れる。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	・ときどき目を閉じて、目を休ませましょう。 ・まばたきをするようにしましょう。 ・視力が落ちた（前より見にくい）と感じたら、保健の先生に相談しましょう。
	2	目がチカチカする。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	
	3	見つめていると文字や絵がだぶったり、ぼやけてくる。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	
筋肉や関節の状態	4	座っているときに、背中が痛い。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	・体をほぐすストレッチをしましょう。（肩を回す・屈伸をする・背伸びをする） ・よい姿勢で学習しましょう。 ・症状が辛い時には、保健の先生に相談しましょう。
	5	座っているときに、腰が痛い。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	
	6	肩がこる。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	
	7	腕が疲れる、痛みがある。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	
ストレスの状態	8	眠れない。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	・寝る前には、強い光を出す電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使わないようにしましょう。 ・電子機器（ケータイ・スマホ・タブレットなど）を使う時間を少なくしましょう。 ・症状が辛い時には、保健の先生に相談しましょう。
	9	イライラする。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	
	10	集中できない。	☐ いつも	☐ ときどき	☐ ない	

たんまつそうさ 端末操作上達チェック表（４年生）

たんまつそうさ 端末操作上達チェック表（４年生）		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	こうもく 項目	
1	時間を守って使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
2	たんまつ 端末を使うときの姿勢 しせい に気をつけて、使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
3	自分のID やパスワードを覚えている。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
4	プレゼンテーションソフトを使って資料 しりょう を作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
5	時計アプリを使って、アラームやストップウォッチを使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
6	カレンダーに予定を入力し、チェックすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
7	必要な資料 しりょう を印刷することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
8	月に１度、データを整理することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
9	ローマ字入力で、インターネットけんさくをすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
10	ローマ字入力で、資料 しりょう をつくることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
11	インターネットの情報 じょうほう には、正しいものと間違 まちが ったものがあることを知っている。また、間違 まちが った情報 じょうほう に惑 まど わされない方法を知っている。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
12	おうちの人と、家庭の約束が守れているか話し合うことができた。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
13	これからのデジタル社会で、自分の思いや考えを相手に伝えるためには、何に気をつけたら良いでしょうか。また、相手の伝えたい思いや考えを正しく受け止めるためには、何に気をつけたら良いでしょうか。（下に書きましょう。）	

たんまつそうさ
端末操作上達チェック表（５年生）

たんまつそうさ 端末操作上達チェック表（５年生）		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	こうもく 項目	
1	時間を守って使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
2	たんまつ 端末を使うときの姿勢に気をつけて、使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
3	自分のID やパスワードを自分で管理している。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
4	目的に合わせて、写真や動画の撮り方を考えることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
5	写真や図を入れた資料を作り、プレゼンテーションができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
6	ファイルやフォルダを作ったり、項目分けをしたりして、データを整理して保存をすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
7	週末などの決まったときに、データを整理することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
8	ローマ字入力で、10 分間に160 文字程度打つことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
9	インターネットで検索をするときに、いくつかのキーワードを入力して、検索をすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
10	インターネット検索で調べるときに、投稿日や更新日、見出しなどを見ながら調べることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
11	インターネットから引用した画像や文章を使う時に気をつけることを知っている。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
12	カメラで人を撮るときや人の作品を撮るときに気をつけることを知っている。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
13	資料を作るときやSNS など、メッセージや画像・動画を使う・送るときに、気をつけた方が良いことを書きましょう。	

たんまつそうさ 端末操作上達チェック表（6年生）

たんまつそうさ 端末操作上達チェック表（6年生）		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	こうもく 項目	
1	時間を守って使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
2	たんまつ 端末を使うときの姿勢に気をつけて、使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
3	自分のID やパスワードを自分で管理している。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
4	しりょう 資料や目的に合ったソフト ・ アプリを使って、資料を作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
5	ファイルやフォルダを作ったり、こうもく 項目分けをしたりして、データを整理してほぞん 保存をすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
6	週末などの決まったときに、データを整理することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
7	ローマ字入力で、10 分間に200 文字程度打つことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
8	インターネット等で、調べたことから、必要なことをまとめてしりょう 資料を作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
9	約束を守り、目的に合わせて、カメラを使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
10	約束を守り、目的に合わせて、インターネットを使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
11	しりょう 資料を作るときやSNS などで、メッセージやがぞう 画像 ・ 動画を使う ・ 送るときに、気をつけた方が良いことを書きましょう。	